

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

生命と暮らしを守る区政に向けて今年も全力

区民生活の厳しさ あふれた年明け

派遣村の越年支援に大きく励まされたという元派遣労働者。今年は、「生命と暮らしを守る政治」をつくることに全力で取り組みます。

年末なのに売り上げがなかった・・・。(政治を)何とかしてください、お願いします。(八百屋)

昨年から急激に悪化した景気は、今、区民生活に深刻な影響が出始めています。

年明けに伺った八百屋さんの奥さんは、「今時、おせち料理を作らないのでしょうか。」と、年末の売り上げが伸びなかったことを話してくれました。また、別の八百屋さんは、「うちはおせち料理の材料はもう仕入れないことにした」といっていました。

生活に欠かせない生鮮食料品を扱うまちの小売店の売り上げが落ちれば、自治体の税収にも少くない影響が出ます。もう無視できないほどの実態ではないでしょうか。

暮れにお客がいらないな
んことは今までなかった
(床屋)

一方、床屋さんも、「年末には昼ごはんも食べられないほどお客が並んでいたのに、今ではこのとおりだよ。」とガラんとした店を振り返って話してくれました。生鮮食料品店だけでなく小売店のお客が極端に少なくなっています。

多くの区民は、負担増が続き収入が減る一方の悪政に不安と怒りが広がるばかり。消費をしようという気持ちが出ないのでこの状態になるのも当然といえば当然です。しかし、この状態が続けば、店をやめるしかなくなり、区民生活にとって取り返しがつかなくなってしまう。

政治の力で変える時

生活に身近な自治体が今こそ出番です。区民の生命と暮らしを守る自治体になるよう、暮らし応援の政策に取り組むよう頑張ります。

裏面で、区の『緊急総合経済対策』を紹介します。

日本共産党区議団

区長に「緊急要望書」を提出

昨年末の12月24日、日本共産党区議団は、3点の要望を区長に行いました。対応したのは、本間副区長でした。

アメリカ発の金融危機が日本経済に深刻な影響を及ぼし、派遣社員などのリストラが競争するかのように発表されている中、年越しできない区民を出さないよう、また、区役所の御用納めが26日といつもの年より2日も早く終わってしまうため、緊急要望を提出しました。

内容は次のとおりです。

- 1、年末年始の閉庁期間でも、住民からの緊急の相談に対応できるように体制を取ること。
- 2、いわゆるネットカフェ難民、ホームレスなどの方々に宿泊施設の紹介および食料の支援などを行うこと。
- 3、品川区として臨時職員の雇用を創出すること。

品川区の緊急対策 臨時議会で審議

緊急総合経済対策

年明け早々に、区が「緊急総合対策」を打ち出すという報告がありました。1月8日の一般誌にも報道されていますが、予算額は来年度分も合わせると28億円、事業総数は150件規模です。19日に臨時議会を開いて審議します。

- ・ 中小企業融資斡旋
- ・ 3年間無利子
- ・ 10%プレミアムつき共通商品券
- ・ 公共事業の前倒し
- ・ 地域センターのトイレや電気などの改修工事
- ・ きゅうりあん大ホールの照明設備改修
- ・ 健康センターのジャグジーなど工事
- ・ 学校プール整備、外壁等改修
- ・ 区内業者から物品購入
- ・ 中小企業センター会議室用いすとの机の取替え
- ・ 保育園、幼稚園用備品老朽取替
- ・ 雇用創出
 - ・ 介護事業所の雇用促進とヘルパー資格の取得支援
 - ・ 放置自転車対策の指導強化
 - ・ 水辺と緑の実態調査